

# 米旅行誌の読者調査の島部門でパラワン島が世界 1 に

## 2 位はボラカイ島

米国の大手月刊旅行誌トラベル・レジャー（本社・ニューヨーク）がこのほど発表した読者調査で、世界のベスト・アイランドにパラワン島が選ばれました。2 位には 2012 年 1 位のボラカイ島が入り、トップ 2 をフィリピンが独占しました。

近年、海外の雑誌などで比国内の観光地やホテルの評価が高まっています。トラベル・レジャー誌は毎年、「ワールズ・ベスト」と呼ばれる読者調査を行っており、今年で 18 回目。島のほか、ホテル、都市、大型客船クルーズ、スパ部門があり、各部門トップを表彰しています。島部門の評価基準は、自然の魅力、ビーチ、名所と飲食店、食べ物、人間、価格などです。

パラワン島は 95・04 点で首位、ボラカイ島は 93・58 点で 2 位でした。3 位は日本人の人気が高い米ハワイ州のマウイ島、4 位はギリシャのサントリーニ島だった。昨年 2 位だったインドネシアのバリ島は 6 位に落ちました。

近年人気が高まっている行き先として、比を挙げ「比はボラカイ島がスポットライトを独占してきましたが、ボホールやパラワンなどビーチ好きを魅了する島々がほかにもたくさんある」と評価。特にパラワン島については「世界自然遺産を有する、スキューバダイビングの中心地。香港から 2 時間で、すぐにウミガメに会える」と紹介し、8 月号の表紙に採用しました。

パラワン州には、12 年に新世界の七不思議に認定されたプエルトプリンセサ地下河川国立公園があるほか、世界中からダイバーが集うトゥバタハ岩礁にもアクセスがあり、いずれも世界自然遺産です。白砂のビーチも人気が高い理由です。